

アンケート結果

2021/09/30 12:09

回答者について

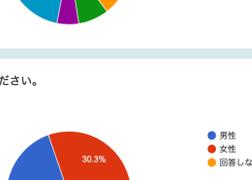
127件

- 01 パソナ 1件
- 03 アビックス 89件
- 04 中日新聞社 2件
- 05 デンソー 12件
- 06 オカムラ 23件

03 アビックス 40~50代、男性が多い

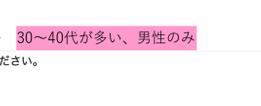
年代を教えてください。

89件の回答



性別を教えてください。

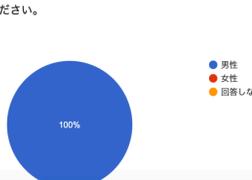
89件の回答



05 デンソー 30~40代が多い、男性のみ

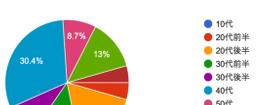
年代を教えてください。

12件の回答



性別を教えてください。

12件の回答



06 オカムラ バランス良い

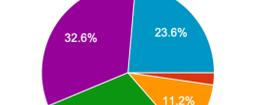
年代を教えてください。

23件の回答



性別を教えてください。

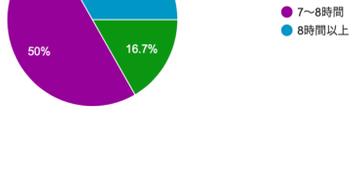
23件の回答



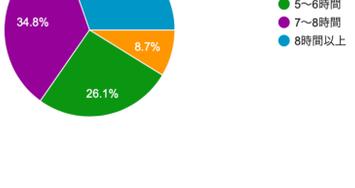
デスクワークの時間（仕事でパソコンやスマートフォンに向き合う時間）は1日でどれくらいですか。

どの企業も7時間以上、仕事中の大半がデスクワーク

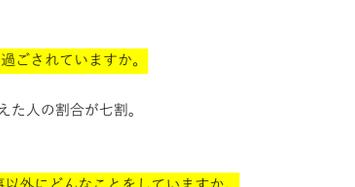
89件の回答



12件の回答



23件の回答



休憩時間はどこで過ごされていますか。

自分のデスク4割、職場外3割、職場内施設2.6割。の三つに大分された。

休憩時間は誰と過ごされていますか。

一人で過ごすと答えた人の割合が七割。

休憩時間に食事以外にどんなことをしていますか。

ほとんどの人がネットサーフィンをする、SNSをチェックするなどスマホデバイスに触って過ごす回答。休憩時間にも目を酷使していて、ただでさえ疲れが溜まりやすい「目」の休憩ができていないのかも。若い人。会話は少ない。

ウォーキング、散歩等、体を動かすのは年齢が上の人に見られる。

休憩時間の過ごし方について、上司や周りの目を気にしますか。

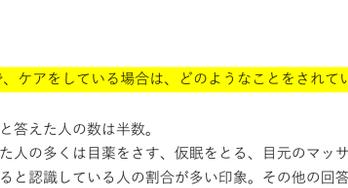
全く気にならない、どちらかといえば気にならないと答えた人数が八割。個人々に通した休憩時間の過ごし方の提案が可能。eye makuraを職場で使うことへの抵抗感があまり無いかも。気になると答えた方の年代は、20代~40代。性別もバラバラで傾向としては無いかも。社内にはいない人も多い。矛盾している回答かも。いつも同じ過ごし方をする事で気にしないようにしてる？

仕事で身体のどこに疲れを感じますか。複数ある場合は、もっとも疲れを感じる場所をお答えください。

「目」と答えた人の割合が35%「肩」が37%どちらもデスクワークにより疲れが溜まりやすい場所としてあげられる代表的な箇所。休憩時間にもスマホを使っていることが原因。

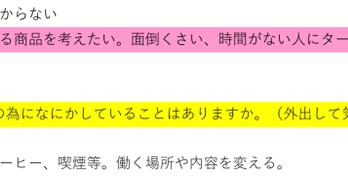
現在疲れのケアはしていますか。

89件の回答



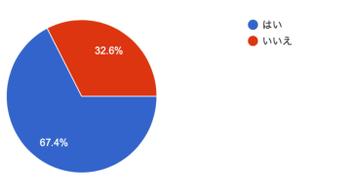
現在疲れのケアはしていますか。

12件の回答



現在疲れのケアはしていますか。

23件の回答



上記の質問で、ケアをしている場合は、どのようなことをされていますか。

ケアをしていると答えた人の数は半数。していると答えた人の多くは目薬をさす、仮眠をとる、目のマッサージ等の対策を行っており、疲れの原因が目元から来ると認識している人の割合が多い印象。その他の回答には接骨院に通うストレッチを行う、など身体のケアを行う人が多い。

ケアをしていないと答えた人の理由。

- 時間がない
- 面倒くさい
- 必要を感じていない
- ケアの仕方がわからない

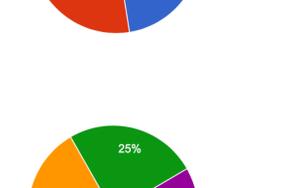
ここを解決できる商品を考えて。面倒くさい、時間がない人にターゲットを向ける。簡単ですぐ疲れがとれるもの。

作業効率upの為にこなしていることはありますか。（外出して気分転換など）

体を動かす。コーヒー、喫煙等。働く場所や内容を変える。

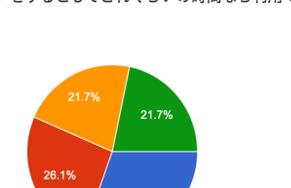
休み時間に疲れのケアをしたいと思いませんか。

89件の回答



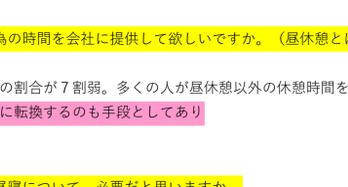
休み時間に疲れのケアをしたいと思いませんか。

12件の回答



休み時間に疲れのケアをしたいと思いませんか。

23件の回答



はいと答えた人の割合が七割弱。作業効率UPのため、疲れを感じているためと回答した人がほとんど。いいえと回答した人の中には、時間が取れないからという回答が散見された。

簡単に、効果が見られるものなら需要がありそう。

休み時間にケアをするとしてどれくらいの時間なら利用できますか。

89件の回答

12件の回答

23件の回答

5~10分とれるのが半数。2、3分を求める声も。時間の取れない人、スマホを使用している人が短い傾向。

疲れを癒す為の時間を会社に提供して欲しいですか。（昼休憩とは別）

はいと答えた人の割合が7割弱。多くの人が昼休憩以外の休憩時間を欲しているとわかる。企業をターゲットにしたサービスに転換するのも手段としてあり

休憩時間の昼寝について、必要だと思いますか。

はいと答えた人の割合が七割。デスクワークによる目の疲れ、慢性的な睡眠不足が原因か。

昼寝のニーズはある